

多分先を
遠目

四色)の使用に製針業の経営セリ

客年十月四日事業不振ノ故シテ賃銀値下並ニ作業
時時ノ一時向シ延長セルが現存職工賃銀ハ

請負最高 四円六十三系 (値下以前四円六十五系)

最低 一円十六系 (今 一円十六系)

常牌最高 三円五十五系 (今 四円五系)

最低 一円 (今 一円十系)

ニシテ當時工場主ヨリ將來一樽ノ價格十円以上ニ昂騰
シタ際ハ從前通りノ賃率ニ引上ル旨發表シ居タル趣
然ルニ最近市價ハ一樽十円十系ノ突破セントスル状
況ニシテ以テ此ノ際賃銀ノ復旧ヲ要求セント種々画策
中ノ処隔々同工場職工和田駒藏ハ急務ノ故ヲ以テ解
雇セルタリ、

十三日

運本海運
六六三三三
男事人

茲ニ於テ職工等ハ好機逸スヘカラスト本月十三日山崎爲久外
々名ヲ代表者トシ工場主ニ對シ賃銀並ニ勤務時向復
旧ヲ要言スルニ至レリ

奥津工場主ハ昨今市價ハ稍々昂騰ニ向ヘル傾向ナルヲ
時景況ノ觀望シ相當時機ヲ見計ヒ先上容認スベシ

ト答ヘタルニ職工代表者ハ何百頃實行スヘキヤト追々
ニ確答ヲ與ヘサリシヲ以テ直ニ共ノ旨ニ職工ニ報告シタル

ニ執シテ工場主ノ不誠意ヲ鳴ニ遂ニ百三十名ハ同盟罷
業ヲ断行スルニ至リ

一罷業者側ノ勤靜

三日午後
此所駐分會
名簿下ニ
要カキテ

職工等ハ三々位々退場ニキ後々時頃同市築地説教
所ヲ借受ケ同所ニ集合シ職工中約八十名ハ尾崎聯合會
ニ加臨セルン以テ一方同聯合會ニ應接ヲ求メ先ニ直ニ主